

2024/2025 ショートトラック国際競技会派遣選手選考基準

本選考基準は、令和 5 年 9 月 15 日現在の情報に基づき、「アジアンオープントロフィー2024」に限定し、暫定的に公開するものである。本選考基準は、将来的に変更される可能性がある。

【決定の方法】

国際競技会への派遣選手選考は、以下の基準に基づき、強化部委員会が推薦し、選考委員会又は理事会で承認することによって決定する。

【派遣選手団の編成方針】

1. 日本代表として十分な活躍が期待される選手の中から選考する。
2. 行動規範を遵守し、活力ある日本スケート連盟を代表するに相応しい選手・役員をもって編成する。

【出場に関する制限】

1. 国際スケート連盟 (ISU) によって以下の通り制限される。
 - ・ 各国際競技会への日本の出場可能人数
 - ・ ISU による年齢制限 (ISU 一般規程 第 108 条 2 項)
 - ・ ISU による参加標準記録
 - ・ 世界ショートトラック選手権大会のリレー出場枠
2. 日本スケート連盟による派遣標準記録 (後述) を設定し、条件を満たした選手を派遣対象とする。

【特記事項】

- ・ ISU の参加要項等に変更があった場合は、それに準じて選考方法等を再検討し変更する場合がある。
- ・ 代表選手の決定後、ケガや病気などによって大会への参加が困難だと判断された場合は、強化スタッフに登録されたスポーツドクターの診断・見解を参考に検討し、選考委員会又は理事会で補欠登録をされた選手と変更することができる。

◆ アジアンオープントロフィー2024 (2024 年の実施は未定のため、2023 年実績をもとに推定)

【開催場所、期間】

インドネシア (TBD)、日程 TBD

【選考方針】

日本代表選手団として十分な活躍が期待できる選手の中から、対象競技会の結果に基づいて選考する。

【派遣可能人数】

ジュニア B: 2008 年 7 月 1 日～2009 年 6 月 30 日に生まれた男女各 2 名 ※1 年のみ

ジュニア C: 2009 年 7 月 1 日～2011 年 6 月 30 日に生まれた男女各 2 名

【枠数】

ジュニア B (男女): 500m (2)、1000m (2)、1500m (2)、男女混合 2000m リレー (1)

ジュニア C (男女): 500m (2)、777m (2)、1000m (2)、男女混合 2000m リレー (1)

※ ASU の発表によって、変更の可能性がある

【選考基準】

対象競技会：

・ 2023/2024 全日本ノービスカップショートトラックスピードスケート競技会

➤ 第 1 戦：茨城県ひたちなか市、2023 年 11 月 18～19 日

➤ 第 2 戦：広島県広島市、2024 年 3 月 23 日～24 日

各カテゴリー男女最大各 2 名の正選手及び最大各 2 名の補欠選手を以下の手順で選考する。

(1) 対象競技会 2 大会における 500m、1000m、1500m スーパーファイナルの各距離別順位に対して、1 位 34 点、2 位 21 点、3 位 13 点、4 位 8 点、5 位 5 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点を与え、全 6 距離(2 大会×3 距離)中得点の高い 3 距離分(各大会の同一距離は別の距離として 2 距離と数える)の得点を合計して選考ランキングを作成する。合計得点が同点の場合は、2 大会における 500m のベストタイムが速い者を上位とする。このランキングに基づき、派遣可能人数を満たすまで、同様の方法で順位を繰り下げて選考する。

(2) 上記(2)で選考された者を除き、(2)と同様の方法で上位から男女最大各 2 名を補欠として選考する。

(3) 上記の選考基準で判断できない場合は、強化部委員会の協議によって選考する。

【特記事項】

・ ASU の決定により、本大会は実施されない可能性がある。

・ ASU が発表する大会要項の内容によって、上記選考基準を変更する場合がある。